



ことばあそびうた

谷川俊太郎 詩

瀬川康男 絵

福音館書店 1973年 900円

「はなののはな はなのなにあに なずなのはな なもないのばな」と、同じ音のくり返しがのどかな春の野を思い起こさせる「のはな」や、「かっぱかっぱらった かっぱらっぱかっぱらった とってちった」のように、はずむリズムが楽しい「かっぱ」など、15編の詩が収められています。いずれもひらがなだけで書かれており、語呂合わせや音のくり返しがふんだんに盛り込まれていますので、ぜひ声に出して読んでみてください。日本語の美しい響きや軽快なリズムがいつそうひきたちます。教科書に載っているものもあり、子どもにもおなじみの詩の絵本です。黒の線に赤、黄、緑の3色で彩色された様式的な絵が、手書きの文字と調和して、凝った作りになっています。

詩人谷川俊太郎の詩に、瀬川康男が絵をつけました。瀬川康男の作品は他に「ふしぎなたけのこ」「いないいないばあ」「やまんばのにしき」などがあります。続編に「ことばあそびうた また」があります。